

年 度	番 号	部 門
1 1		特用林産

“ 福井の森の研究から ”



福井県総合グリーンセンター
林 業 試 験 部
0 7 7 6 - 6 7 - 0 0 0 2

山地から選抜したウドの軟化特性

本県の環境に適合した優秀なウドのクローンを選抜するため、1997年から7年計画で実施してきたウドの選抜試験結果はすでに本シリーズで報告した。

今回はこのクローンウドを軟化させた場合の特性について調べたので紹介する。

1 . 材料

供試ウドは1991年と1992年に大野市、武生市の山地から選出した野生種11クローン(福井県1~11号)とこれに対照クローンとして在来種5クローン(福在来1~5号)を加えた計16クローンである。いずれのクローンとも武生市丸岡町にある当センターの林木育種場苗畑に定植した4年株を用いた。

2 . 方法

ウドを軟化させるにはいろんな方法があるが、この試験ではクローン別に作付けした栽培畑の定植株(5株)にモミ殻を詰め込んだタテ2m×ヨコ2m×タカサ0.4mの箱枠の中で軟化させた。収穫は軟化茎が約40cmに達した時、すなわち茎がモミ殻の表面に現われた時に行い、個体ごとに重さ、太さ、長さなどの各要素について測定した。軟化栽培期間は選抜に2年間を要したため、2回に分けて実施した。すなわち両年の試験期間は福井県1~5号、福在来1~3号は1997年4月11日~5月1日(21日間)、福井県6~11号、福在来4~5号は1998年4月13日~5月13日(31日間)であった。

3 . 茎の色調

軟化すると茎の色調は白と赤系に大別できるが、色帖で詳しく調べてみると次の5つに区分することができる。

- (1) 茎・条線が共に白色を呈するクローン・・・福井県8号
- (2) 茎は白く、条線はわずかに明るい灰赤色を呈するクローン・・・福井県4、5、10、11号及び福在来3号
- (3) 白い茎ににぶい赤色が混入し、条線はにぶい赤色を呈するクローン・・・福井県3、7号、福在来4号
- (4) 茎に白と赤色が半々に現われ、条線はあざやかな赤色を呈するクローン・・・福井県1、2、9号及び福在来1、2、5号
- (5) 茎・条線が共に全て赤色を呈する・・・福井県6号

4. 茎の形質

各クローン 5 株について測定した 1 株当たりの茎数は 3.8 本から 18.0 本に及び、クローン間に有意な差が認められた。1 株当たり茎数が 10 本以上のクローンは赤系のものに多かった。

各クローンの形質を表 - 1 に示した。1 本当たり生重量は一部のクローンを除き 100 g 以上あるが、しかし、福在来 3 号は 200 g 以上あり、全クローンの中で最も大きい。

茎の太さは普通 2.0 cm 前後であるが、福井県 4 号、福在来 2、3 号は 2.5 cm 以上に達し、特に福在来 3 号は軟化しても 3.0 cm 以上の太さを持つ巨大クローンであることが分かった。

節間長はクローン間に有意な差が認められ、20 cm 以上のクローンは福井県 4 号だけである。またこのクローンは茎が極めて柔らかい特徴がある。

5. まとめ

以上、山地等から選出した 16 クローンの中から、軟化栽培用としてその特性を十分に発揮できるクローンとして 6 クローン(福井県 4、5、8、10、11 号及び福在来 3 号)選抜できた。中でも福在来 3 号はポール大の太さを有する巨大ウドである。

現在、県下数ヶ所で現地実証試験が行われており、この巨大ウドについては好評を得ている。

軟化茎の形質

(1 本当たり平均値)

クローン名	供試本数	生重量(g)	長さ(cm)	太さ(cm)	節間長(cm)	葉柄長(cm)	葉柄数
福井県 1号	25	83.7	40.2	1.6	12.2	7.5	4.7
2号	25	104.2	37.5	2.3	18.3	3.2	3.2
3号	25	153.6	46.4	2.3	19.1	3.7	3.7
4号	25	171.0	42.4	2.7	20.3	3.3	3.3
5号	25	141.8	44.5	2.2	18.4	3.2	3.2
6号	25	127.0	29.4	2.0	12.8	7.2	3.7
7号	25	102.6	41.7	1.7	15.8	9.2	3.9
8号	25	138.7	39.9	2.1	12.8	10.5	3.6
9号	25	132.4	50.1	1.8	13.4	9.7	4.8
10号	25	129.4	36.6	2.0	12.1	9.8	3.9
11号	25	128.1	40.0	2.0	12.0	9.5	4.4
福在来 1号	25	100.3	36.1	2.0	14.7	8.2	3.0
2号	25	155.3	39.8	2.7	18.3	3.3	3.3
3号	25	210.8	35.6	3.2	27.8	3.7	3.7
4号	25	82.8	39.2	1.6	14.6	10.6	3.6
5号	25	96.6	43.2	1.5	15.8	9.6	4.1

(文責 今井 三千穂)